

平成 25 年度プロジェクト中間評価結果反映一覧

○中間評価対象プロジェクト

No	プロジェクト名	担当部	反映のポイント	反映 類型	評点				
					位置付	マネジ	成果	実用化	成+実
1	高効率ノンフロン型空調機器技術の開発	環境	「フロン使用合理化・適性管理法」の成立に対応すべく、冷媒燃焼時の危害度評価実験における測定項目を追加する。	①③④	3.0	2.1	2.1	1.9	4.0
2	太陽熱エネルギー活用型住宅の技術開発	省エネ	気候区分を考慮した実証住宅評価を実施すべく、気候区分毎に採択を行う。また、実用化事業化を促進すべく実証住宅の公募に際しては建築家や施工者を体制に含める。	①③	2.9	1.7	2.0	1.4	3.4
3	革新型蓄電池先端科学基礎研究事業	スマコミ	今後さらなる具体的な開発を加速させるため当初の計画通り、次年度以降は研究者・研究グループ間の連携強化や全電池検証に対するリソースの集中を行う。	①③	2.9	2.7	2.9	1.9	4.8
4	風力等自然エネルギー技術開発／海洋エネルギー技術研究開発	新工ネ	構造物の安全性等、実証試験に向けたシナリオに曖昧な点があったジャイロ式波力発電については、事業を中止する。	①④	2.8	2.0	2.2	1.8	4.0
5	安全・低コスト大規模蓄電システム技術開発	スマコミ	電池の安全性試験への取り組みを強化するため、技術委員会の助言や実証試験の結果等を踏まえた試験を追加実施する。	①③	2.9	2.3	2.3	2.1	4.4
6	ノーマリーオフコンピューティング基盤技術開発	電材ナノ	知財の創出／権利化の戦略に加え、成果の活用戦略についても検討すべく、プロジェクト会議にて知財活用についても議論し、オープン・クローズド戦略を策定する。	①③	2.9	2.0	2.9	2.3	5.2
7	次世代半導体微細加工・評価基盤技術の開発	電材ナノ	光源開発に100%依存した可否の議論だけでなく、装置スループット向上に寄与するレジスト材料の高感度化に資する評価実験を追加する。	①③	2.7	2.4	2.4	1.9	4.3
8	次世代プリンテッドエレクトロニクス材料・プロセス基盤技術開発	電材ナノ	省エネルギー化を実現するフレキシブルデバイス及び印刷製造プロセスの実用化技術開発項目を追加実施することにより開発成果の早期実用化を目指す。	①③	2.9	2.1	2.6	2.1	4.7
9	次世代材料評価基盤技術開発／有機EL材料の評価基盤技術開発	電材ナノ	ビジネスモデルの観点から本事業の戦略を明確化するため、26年後半に事業化モデル検討委員会にて討議し、事業終了後のあるべき姿を明確化する。	②	2.6	2.1	2.1	1.9	4.0
10	ヒト幹細胞産業応用促進基盤技術開発／ヒト幹細胞実用化に向けた評価基盤技術の開発	バイオ	医療分野の研究開発を政府一体で推進することになったことに伴い、平成25年度で終了。	-	2.9	2.0	2.3	2.1	4.4

反映類型 ①テーマの一部を加速し実施 ②概ね現行どおり実施
③基本計画を一部変更し実施 ④テーマの一部を中止 ⑤中止または抜本的な改善